



いっぷくニュース

面会が緩和されるその日まで

感染症による面会を制限させていただいてから3年以上が経過しています。ご家族や親しい方との交流によってご利用者は、笑顔や生活に張りが生まれることが多いと感じています。その機会がなくなった今、施設職員としてどのようにご利用者に対応して、またご家族とのコミュニケーションをどのように図れば良いかを考えてきました。まずは、職員自身の体調管理と感染対策を講じ、ご利用者の生活も守ることが第一となります。そして、適正な温湿度や事故のリスクに配慮した環境作りに向け、バランスの良い食事とお楽しみの行事などを計画します。



様々な取り組みの中で、ご家族とのコミュニケーションツールの一つとして、写真を添えたお手紙を毎月一回お出ししています。自然なご利用者の表情に喜んでいただき、感謝のお言葉をいただくこともあり、職員のやりがいにもなっています。面会が緩和され、直接ご利用者の笑顔や様子を見ていただくその日もあと少し...そう信じて、日々の業務を丁寧に努めていきたいと思っています。

お知らせ

■ **ご面会について**
面会を実施しています。ご案内をご確認ください。

■ **差し入れについてのお願い**
これから気温湿度とも高くなる季節となり、食中毒の危険性が高まります。ご家庭で調理された物や生もの等の差し入れはご遠慮ください。ご協力をお願いします

いっぷくの活動



災害や感染により人員が減少した場合、どのように職員は対応するか...BCP計画（業務継続計画）について考える研修会を行っています。



特別養護老人ホームいっぷく 夏恒例！枝豆もぎの会

今年もいっぷく畑の枝豆の収穫が始まりました。枝豆もぎはお手の物！手際よく、黙々とやってくれました。作業を進めていると、葉っぱにセミの抜け殻を発見。また夏を感じる機会にもなりました。



ケアハウスいっぷく ドリッピングに挑戦

レクリエーションで「ドリッピング」を行いました。ドリッピングとは画用紙の上にアクリル絵の具を筆でたらして、絵画を描くものです。皆さん、好きな色を思い思いに掛けて楽しんでいました。完成した作品は丸く切り取り、食堂の壁に飾りました。色々な色や模様があり、個性あふれる素敵な作品ができました。



おぎぼり保育園 夏野菜、大好き！

畑に植えた野菜が収穫の時期を迎えました。この日は、じゃがいもとキュウリを収穫！おやつに用意した、トウモロコシの皮むきも行いました。



いいだ保育園 気持ち良いね！

パシャパシャと水を楽しんだり、ホースからでる水を眺めたりして、気持ちよさそうに水遊びを楽しんでいます。



あらさわ保育園 遊ぶの楽しい！

年齢が違ってお友だちと遊ぶことも多くなってきました。椅子を並べてバスごっこをしたり、手つなぎ鬼をしたりしています。小さい子に教えたり、一緒に考えたりしながら、成長していく姿が見られます。

